



平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2280 (2023年4月27日)



2022-2023 年度

国際ロータリー会長 / ジェニファー・ジョーンズ
2690地区ガバナー / 友末 誠夫

会長 / 杉原 朋之 副会長 / 清原 正幸
幹事 / 大島 淳司 会 計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
4月27日	松浦・加藤・杉原会員	地区研修協議会報告(2)
5月4日	休会(祝日)	
5月14日 (日)	社会奉仕委員会	海岸清掃(河下町垂水地区)
5月18日	地区クラブ活性化ワークショップ 出席者	会員増強・公共イメージ合同セミナー、ロータリー財団セミナー 報告

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	30	7 (2)	85.71 %

■欠席者 ■

清原 / 三好 / 多久和 / 園山 / 持田祐 (牧野 / 黒田)

■来訪者 ■

なし

■メークアップ ■

4/20 大島卓・林・加藤・大谷厚・園山・高砂・大島淳・遠藤 (家庭集会)

4/21 恒松 (大阪)

■次回例会受付当番 ■

(5月14日) 持田祐輔 / 持田稔樹 / 小汀泰之

(5月18日) 多久和優美 / 大島卓爾 / 大谷良治

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 6/19 5/8・29・6/26(-)	松江南 5/1・8 6/19・26
火	出雲 6/20 5/2・16・6/27(-)	松江しんじ湖 5/2 6/20・27
水	大社 5/10・17 5/3・31(-)	松江 6/21 5/31・6/28(-)
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東 6/15 6/22・29(-)
金	出雲南 6/9・16・23	

■会長挨拶 ■

みなさんこんにちは...今日はWBC以降連日大活躍している大谷選手のお話をさせていただきます。大谷選手は先日のインタビューで「一番大事に考えているのは、寝ることです」と語っていました。

みなさんは、生活の中で睡眠の重要性をどれくらい意識していますか？

睡眠は、身体や心の健康にとって欠かせないものとよく言われます。

睡眠不足は、集中力や判断力、記憶力などの認知機能に影響を与えるだけでなく、免疫力や代謝機能、ホルモンバランスなどにも悪影響を及ぼします。また、ストレスや疲労、肥満や糖尿病などの生活習慣病のリスクを高めるとも言われています。

では、一般的にどれくらいの睡眠が必要なのでしょう？

個人差はありますが成人であれば1日に7~8時間程度が目安とされています。

ちなみに私は一杯飲まないで寝れません・・・

大谷選手は、メジャーリーグで驚異的な活躍を見せていますが、その秘訣の一つが「睡眠力」ではないかと思います。

大谷選手は、子ども時代から1日に12時間以上寝ることが多かったそうです。今でもシーズン中は1日に10時間以上寝るようにしているそうです。睡眠を通して自分の身体や心のリセットし、次の試合に向けて準備することができているのだと思います。

私たちも大谷選手のように「最高の睡眠」を心がけて、「最高の準備」をして「最高の仕事、ロータリー活動」をしましょう。

■幹事報告 ■

1. 例会変更

- 松江 RC 6/21(水) 最終夜間例会
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 ホテル一畑
- 松江東 RC 6/15(木) 夜間例会
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 ホテル一畑
- 松江南 RC 6/19(月) 夜間例会
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 松江エクセルホテル東急
- 松江しんじ湖 RC 6/20(火) 夜間例会
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 ホテル一畑

2. 休 会

- 松江 RC 5/31(水) 6/28(水) 定款により
ビジター受付 なし
- 松江東 RC 6/22・29(木) 定款により
ビジター受付 なし
- 松江南 RC 5/1・8(月) 6/26(月) 定款により
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 松江エクセルホテル東急
- 松江しんじ湖 RC 5/2(火) 6/27(火) 定款により
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 ホテル一畑

3. ガバナー会より

「トルコ・シリア大地震支援金」のご協力につきまして、ガバナー会よりお礼とご報告

4. 土江光二会員 入院加療のためお見舞いをさしあげました。

■委員会報告 ■

情報・雑誌委員会 : 4/6・13・20 開催の家庭集会、皆様のご協力により有意義な会となりました。ありがとうございました。

■スマイル ■

杉原 (本日の例会行事、地区研修協議会報告よろしくお願致します。甲子園始まります。何卒よろしくお願致します。)

大島淳 (本日の例会行事、地区研修協議会報告よろしくお願致します。)

恒松 (21日に大阪ロータリークラブヘメーキャップ、例会出席しました。)

土江 (クラブ、会員の皆様よりお見舞いを頂戴しありがとうございました。)

地区研修・協議会報告

幹事部門

松浦 剛司



部門別協議会「幹事部門」では、事前にアンケートを取られた内容をもとに各クラブより事例発表が行われました。幹事部門アンケートと要点は、次の二点です。

- ・クラブ例会再確認として「過去2・3年における例会の取り組み」
- ・次年度やそれ以降の計画等

このコロナ禍で、当クラブは発生状況に応じ、例会開催中止、オンライン例会からのリアルとオンラインを並行したハイブリッドな取り組みをしたが、あくまでリアル例会にこだわったクラブもありました。また、会長の想いとして対面しての例会にこだわり、食事なし例会で開催されたところもあったようです。そうした他クラブのお話を聞くに、平田RCではコロナの発生状況に応じ、臨機応変に対応し見事な舵捌きであったと感じました。

今年度の取り組みでは、会員のモチベーション維持の為100%例会年3回を目指すというクラブもあります。当クラブの出席率は比較的水準の高い数値にありますが、年に一度100%を目指しても良いのではないかと清原会長エレクトとお話をしております。

また、クラブ活動の満足感を会員の皆さん得られるよう、クラブアンケートの実施をしているクラブもあり、会員の皆さんがクラブに対してどんなニーズを欲しがっておられるのか、またニーズを聴くことで退会防止にもつながるようです。これも当クラブでの次年度実施検討しております。

会員増強では、このコロナ禍においてどのクラブも苦戦しているようで、特效薬があるお話はございませんでした。しかし当クラブ2年間で7名入会があり会員増強の面では数字的には良い結果となっておりますが、ご病気等退会者数も多く、純増数の観点更なる増強を目指していかなばなりません。来年度の地区目標も2,492名から3,000名に掲げており、この数字は各クラブ純増1名で目標達成できるようです。今後も皆さんと共に会員増強へ目指し活動してまいります。

報告事項では、地区の今年度の予算編成において物価高騰もあり従来の金額で事業開催が困難となる予想がされています。しかし今年度は節約できるところは節約して予算立てをしているが、来年は値上げも視野にいれねばというお話でした。

10/21・22松江の地で地区大会が開催されますが、懇親会において、例年遠方からの参加クラブ早々に退席する姿が目立っており、懇親会時間を縮めて行うのでできるだけ最後まで参加をして頂きたいとのお願いがございました。松江よりガバナー輩出ということで平田RCも最後まで参加すべきと考えますのでご理解のほどお願いします。

また、今年度の理事会でも議題にあがりましたが、今年11月神戸で開催されるロータリー研究大会開催について、R.I理事が岡山南から輩出されており、開催経費予算組の段階で1人5,000円の寄付をクラブに要請された事案がありましたが、各クラブ反対多数で立ち消えておりましたが、スマイルなどの対応で寄付をされたクラブもあったようです。地区代表幹事のあくまで独り言ということでの発言ではありましたが、「新年度の予算組で研究大会への寄付の計上を」という発言がありました。多分今年度と同じ要請をするという含みの発言ではないかと思いますが、いずれにせよ理事会で検討が必要となってまいります。

最後に、幹事の役割についてのお話がありました。

・幹事は執行部と理事であり会長と二人でクラブを背負っている自覚を持つこと。

・会長以上にクラブ内の情報源が必要であり、情報を集める、気配り目配りおせっかいが大切で、会員相互の潤滑油になることが求められる。

・潤滑油的な役割を果たすことが 会員の不満を察知し退会防止につながる。というお話がございました。会員の皆さんの満足度をあげる必要な

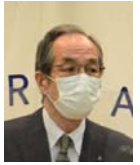
存在になれるよう精進してまいります。

また、当日は事務局員と合同での部門別協議会で開催され、幹事の片腕として務めを果たしてもらおう上で、事務局員さんとは穏やかな関係を構築しなくてはならないとお話もございました。

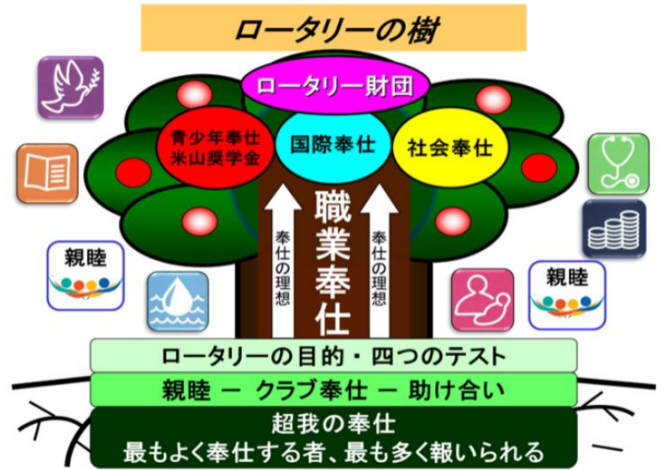
勝部さんと二人三脚でしっかり事務局運営をしております。

職業奉仕部門

加藤 昇



カウンセラー 伊藤文利氏バストガバナーから、職業奉仕についての「ロータリーの樹」の説明がありました。



「職業上の高い倫理基準」

「役立つ仕事はすべて価値あるものという認識」

「社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」を奨励・育てることが求められる。

国際奉仕部門

杉原 朋之



国際奉仕とは何なのか・・・ロータリークラブにおける国際奉仕とは、「国際間の理解、親善、平和を推進するために会員が行う全ての活動を意味する」ということを全体で再確認・再認識して会議がスタートしました。

続いて各クラブの活動報告・・・ポリオ根絶の募金活動、外国人のスピーチ発表会、外国のクラブとの姉妹交流、米山奨学生の受け入れ、海外への図書への寄付、また複数のクラブで教育支援プロジェクト、医療機関への寄付、災害復興活動等、活動報告の発表がありました。

国際奉仕活動には、時間、資金、人手、信頼できるパートナーが不可欠なため特に小規模クラブは難しい面があるということでした。

平田ロータリークラブにとっても国際奉仕は大きなテーマであると思います。まずは、小さいことから「継続」というキーワードを目標にして次年度の国際奉仕活動に取り組んでいきたいと思っております。

情報・雑誌委員会 事業

家庭集会開催

4月20日(木) 18:30~20:30 会場 ゆらり

出席者 大島卓・林 浩司・加藤 昇・大谷厚郎・園山 繁
高砂明弘・大島淳司・遠藤 寛 会員

以上8名で開催されました。

目的について

1. 親睦をより深めること
2. 各々会員同志の情報交換
3. ロータリーをより深く理解すること等を議題として、懇親を深めた。